

**令和4年度広島県立総合技術研究所
利用者アンケート調査（令和3年度利用分）について**

1 調査概要

(1) 目的

総合技術研究所（以下「総研」という。）をご利用いただいた方の満足度や経営への貢献額をお伺いし、総研の自己評価に役立てるとともに、ご要望やご意見をもとに、今後の支援サービスの内容充実や質的向上を図ります。

(2) 調査対象

令和3年度に総研において、設備利用（センターの保有機器・設備）、依頼試験、技術的課題解決支援事業（ギカジ）、共同研究、受託研究の各支援メニューを利用された方（事業者、個人等）

(3) 調査区分

○共通アンケート調査

ご利用全体を通じての満足度や今後のご要望、経済効果額に関するアンケート

○個別アンケート調査

センターでご利用のあった支援メニューごとに、利用のきっかけや理由、満足した点に関するアンケート

(4) 調査方法

対象者（711者）へ調査用紙を郵送し、広島県ホームページ又はFAXによる回答により収集した。

調査期間：令和4年5月19日～7月19日

(5) 回答状況

共通アンケート調査：270者（回収率38.0%）

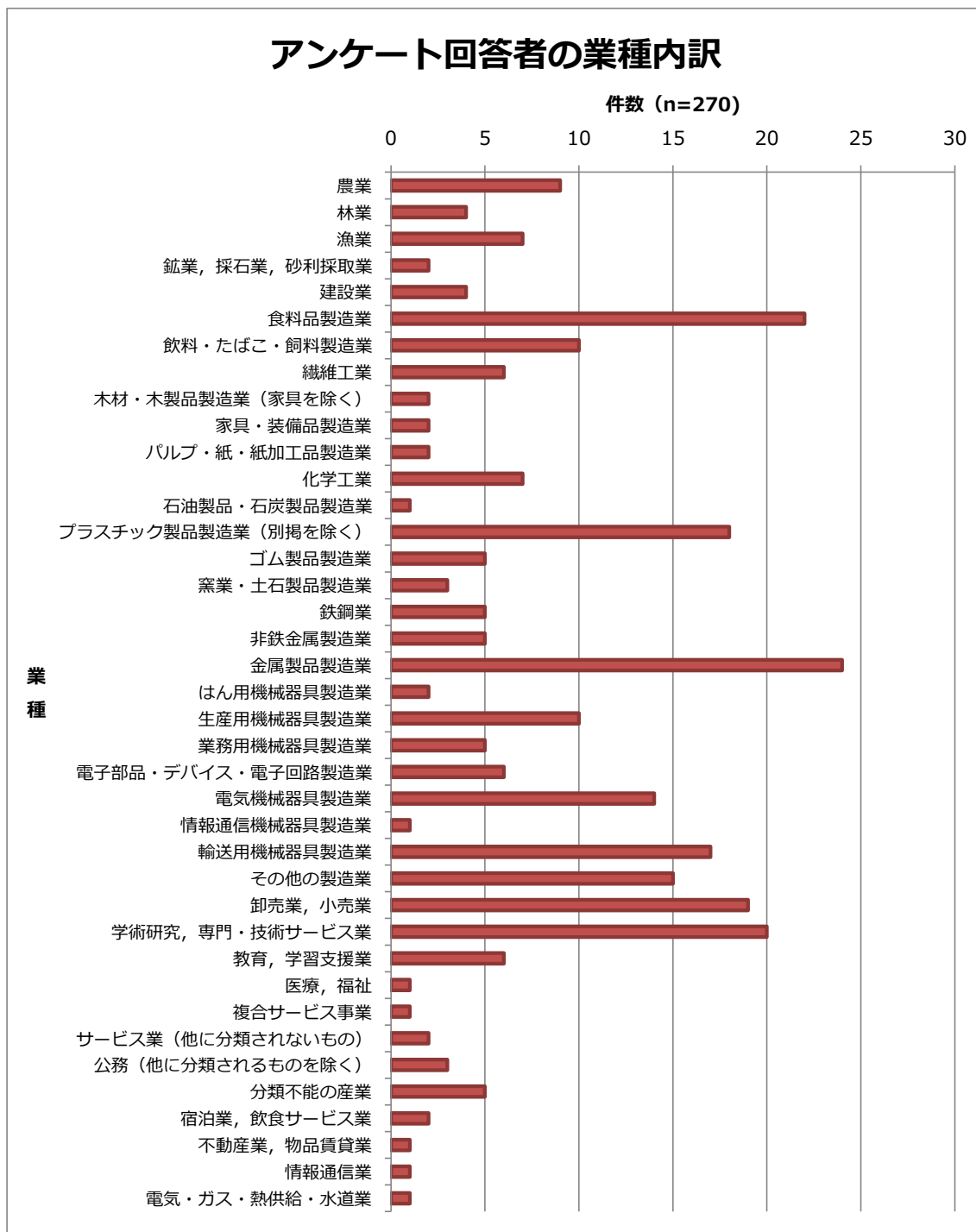
個別アンケート調査：268者（回収率37.7%）

2 調査結果概要

2-1 共通アンケート調査

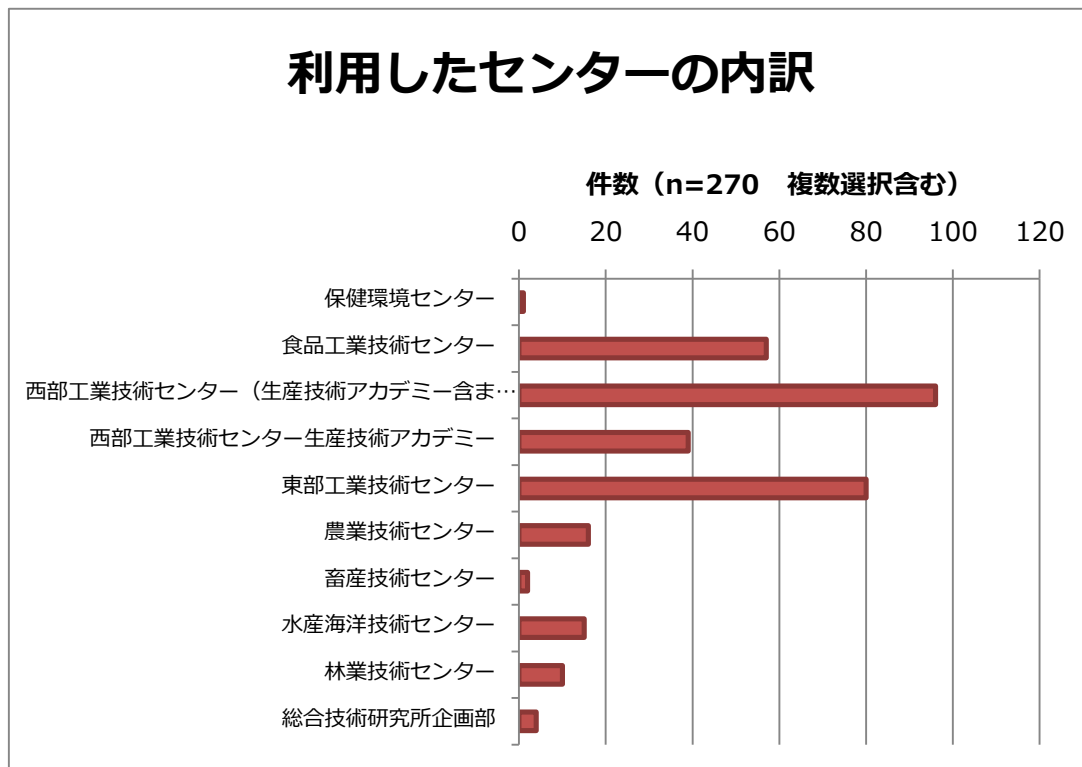
(1) 業種内訳

食料品製造業，金属製品製造業，卸売業，小売業，学術研究，専門・技術サービス業等の回答者が多い。



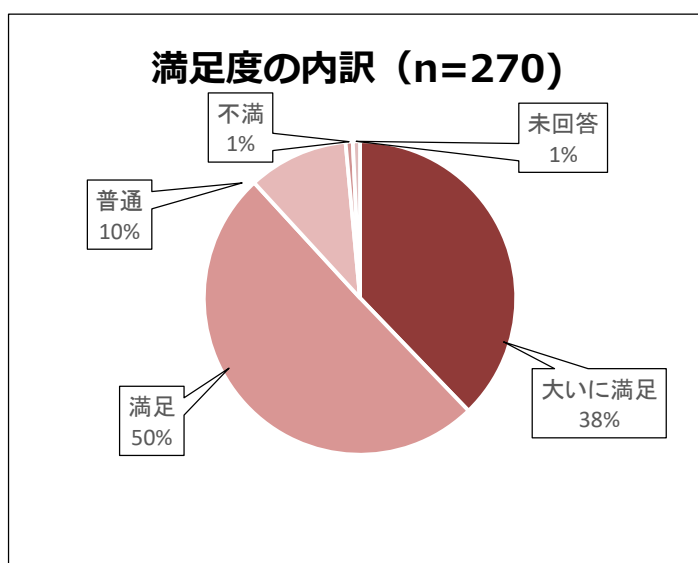
(2) 利用したセンター

全体回答数の 85.0%が工業系センター（食品工業技術センター，西部工業技術センター，東部工業技術センター）となっている。



(3) 満足度

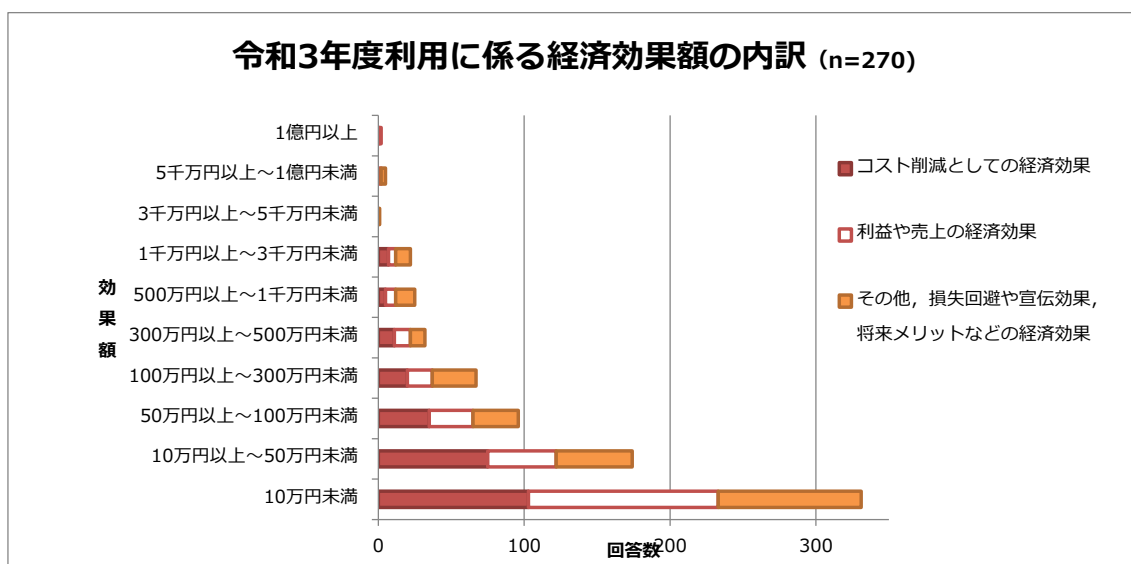
全体回答数の 88.2%が満足又は大変満足となっている。



(4) 支援効果額

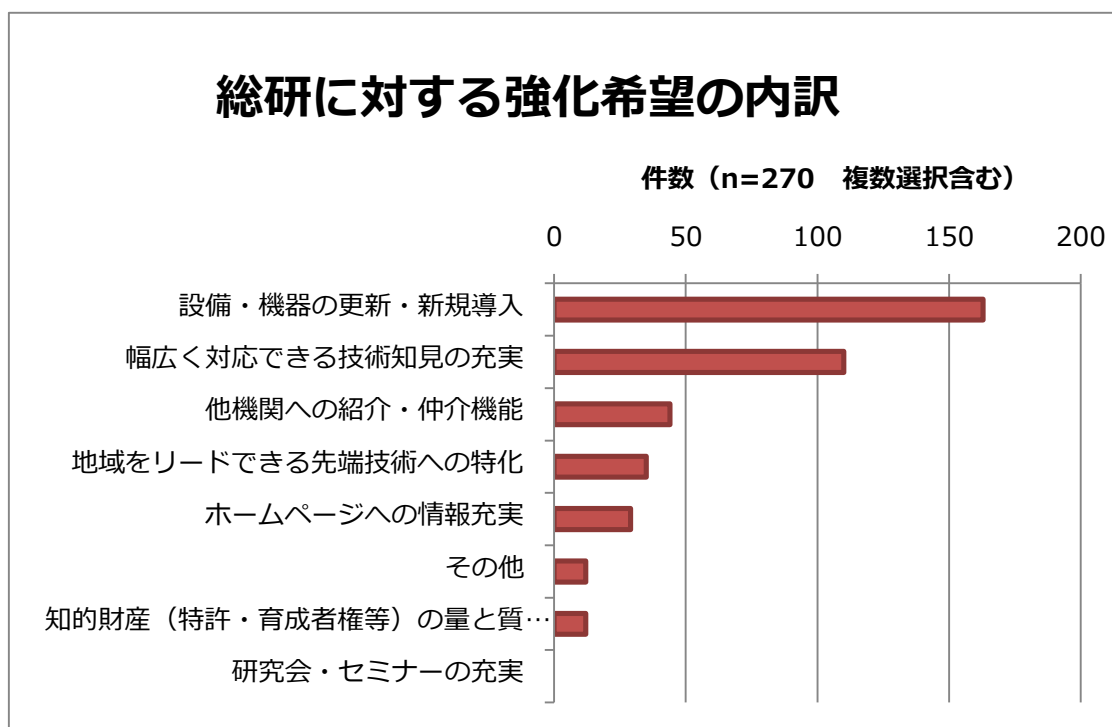
1者当たりの支援効果額は、約6,319千円/者となっている。

経済効果の金額	コスト削減としての経済効果	利益や売上の経済効果	その他、損失回避や宣伝効果、将来メリットなどの経済効果	回答数	1回答当たりの効果金額(中間値)(千円)	経済効果換算額(千円)
10万円未満	103	130	98	331	50	16,550
10万円以上～50万円未満	75	47	52	174	250	43,500
50万円以上～100万円未満	35	30	31	96	750	72,000
100万円以上～300万円未満	20	17	30	67	2,000	134,000
300万円以上～500万円未満	11	11	10	32	4,000	128,000
500万円以上～1千万円未満	5	7	13	25	7,500	187,500
1千万円以上～3千万円未満	7	5	10	22	20,000	440,000
3千万円以上～5千万円未満	0	0	1	1	40,000	40,000
5千万円以上～1億円未満	0	2	3	5	75,000	375,000
1億円以上	1	1	0	2	100,000	200,000
回答数 小計	257	250	248			
経済効果換算額(千円)	411,650	521,250	703,650		経済効果換算額(千円)	1,636,550
					1者当たりの経済効果額(千円)	6,319



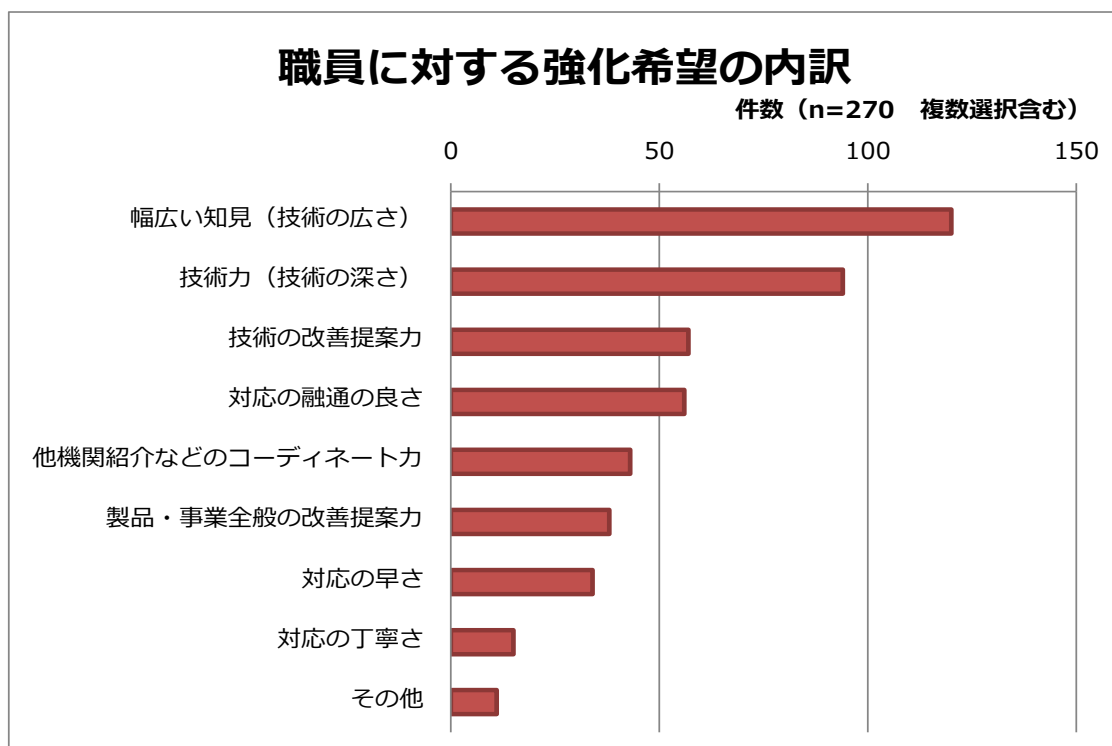
(5) 強化希望

総研に対して、強化してほしい部分では、「設備・機器の更新・導入」が最も多く、次いで「幅広く対応できる技術知見の充実」が多い。



(6) 職員への強化希望

総研の職員に対しては「幅広い知見（技術の広さ）」や「技術力（技術の深さ）」が求められている。



(7) その他意見

※不満等の理由や、その他強化を希望するもの、改善してほしい内容など。

①感謝等に関するもの（抜粋）

- 事前相談にも親切に対応頂き、不安のない状態で設備利用、依頼試験、ギカジ制度を活用することができています。高額な装置を含み、多種類の分析機器があるため、いろいろな分析が可能である点もありがたいです。
- 分析装置の使用に関しては、丁寧な説明とサポートがあり、大変満足しています。
- 手順書も簡潔でわかりやすく、使用時の説明と手順書で2回目以降は、ほぼ対応可能となり、こちらも大変満足しております。
- 樹脂の成分分析を依頼しました。分析値の取り扱いや誤差の評価など、担当者の専門性や経験を活かしながら最後まで親身に相談にのってくださって心から感謝しています。
- 素早く丁寧な対応をして頂いた。社内ではできない検査を委託できた。
- 当社に無い設備を利用して製品開発が出来ます。
- 受託研究を依頼させて頂きましたが、非常に対応が早く又親切丁寧にご対応頂きました。

②改善などの要望（抜粋）

- 現在も使用実績がある設備で、老朽化した設備は可能な限り更新していただきたい。
- 周辺地方自治体にはない装置の導入
- 試験設備の汎用性のある治具等を充実してほしい。
- 各センターでは利用者の方のニーズをもとに、利用頻度、利用価値の高い機器について計画的に整備していくこととしています。整備計画の参考にいたしますので、ご利用の際に研究員等にお伝えください。

- 共同研究、開発の機会が増えると良い。
- 各センターでは共同研究や受託研究等をとおして、利用者の方の抱える技術的課題をより多く解決することを目指しています。日々の様々な業務や、営業活動の中で得られた情報をもとに、どのような研究や開発ができるか検討し、利用者の方への提案も行っています。もし、利用者の方から何かご提案がありましたら、研究員等に是非ご相談ください。

- 設備利用の際の予約システムを改善していただけると助かります。
- 各設備の予約状況がわかるものがあれば非常に助かります。
- 設備利用の手続きに際して、ネットでの予約（設備予約状況の閲覧含む）が出来たらいい。
- 現在、利用頻度の高い機器等についてはインターネットで予約状況が確認できるように環境の整備を進めています。今しばらくお待ちください。なお、実際の予約については研究員の対応が不可欠なものもありますので、引き続きお電話やメールにてご連絡ください。

- 非常事態宣言中も依頼試験を受けて頂き助かりました。
- コロナ禍で設備が使えない事がありました。難しい問題ですが、閉ざさず取り組んで欲しいと思います。
- コロナ禍の中、ご対応いただきありがとうございました。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策中においても、工程調整や支払方法等丁寧に対応していただけた。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用制限を実施し、利用者の方々にはご迷惑をおかけしました。引き続き可能な限りご要望にお応えできるよう、業務を行ってまいりますので、ご協力よろしく願いいたします。

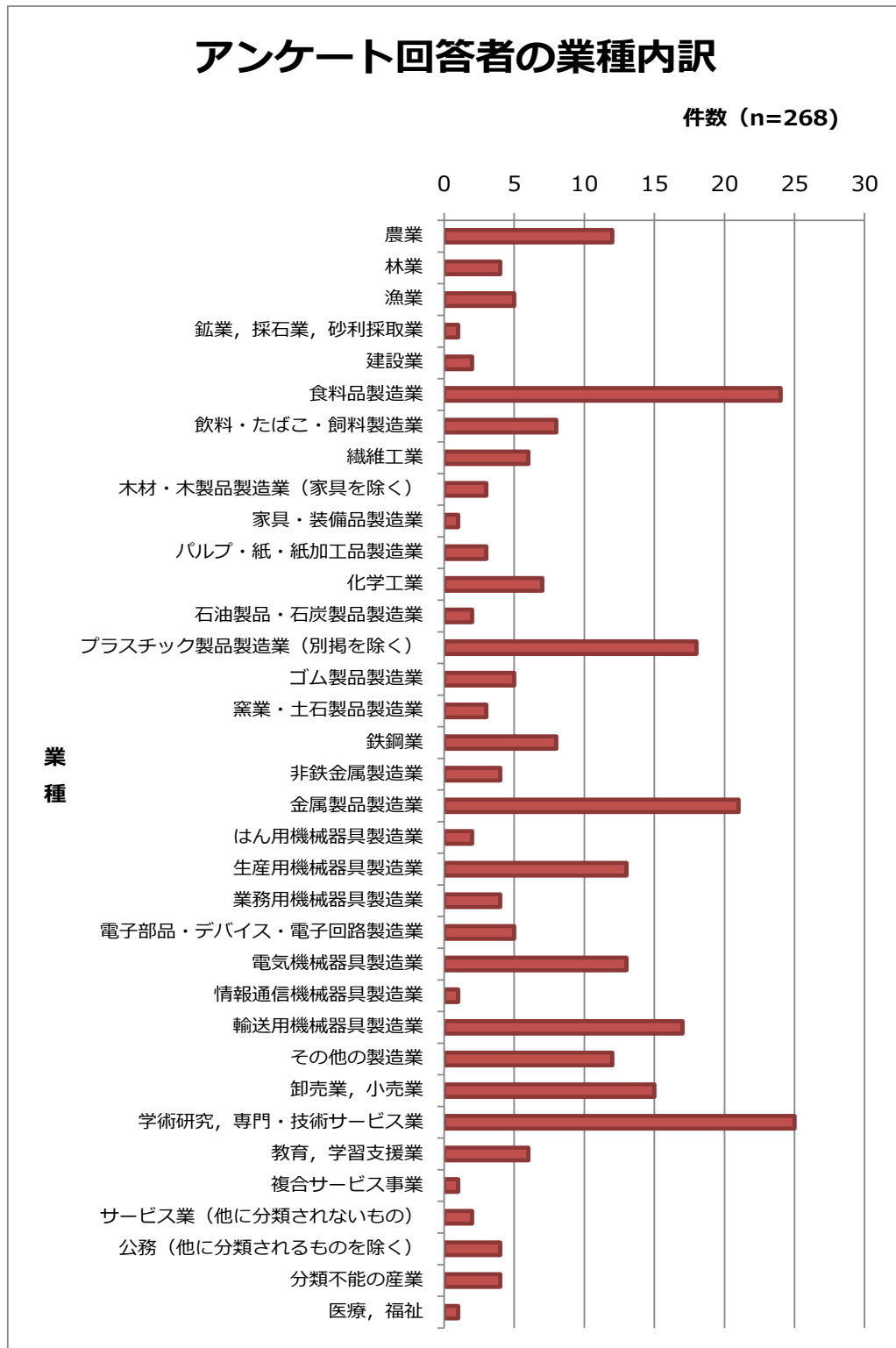
- 施設利用の支払い方法を増やしてほしい。バーコード決済やクレジット決済など、、、
- 現在 pay-easy（ペイジー）による支払いが可能となるよう計画しています。今しばらくお待ちください。

- とても敷居が低く幅広い分野で相談に乗っていただき大変助かっています。
実際は敷居が低いのですが、それがうまく伝わっておらず活用してない会社が多いこと残念だと思います。このような相談でも問題ないとの紹介があれば良いのではないのでしょうか。
- ありがとうございます。幅広い技術分野にわたり、まずは相談しようと思われるようなセンターとなるよう、発表会やセミナー等での情報発信に努めていきます。

2-2 個別アンケート調査

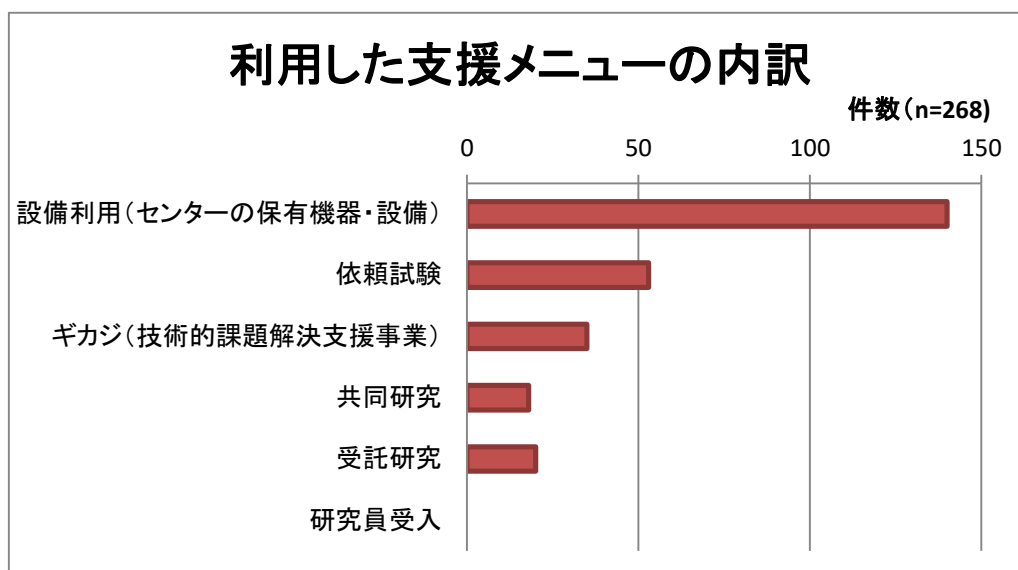
(1) 業種内訳

食料品製造業，金属製品製造業，プラスチック製品製造業，学術研究，専門・技術サービス業等の回答が多い。



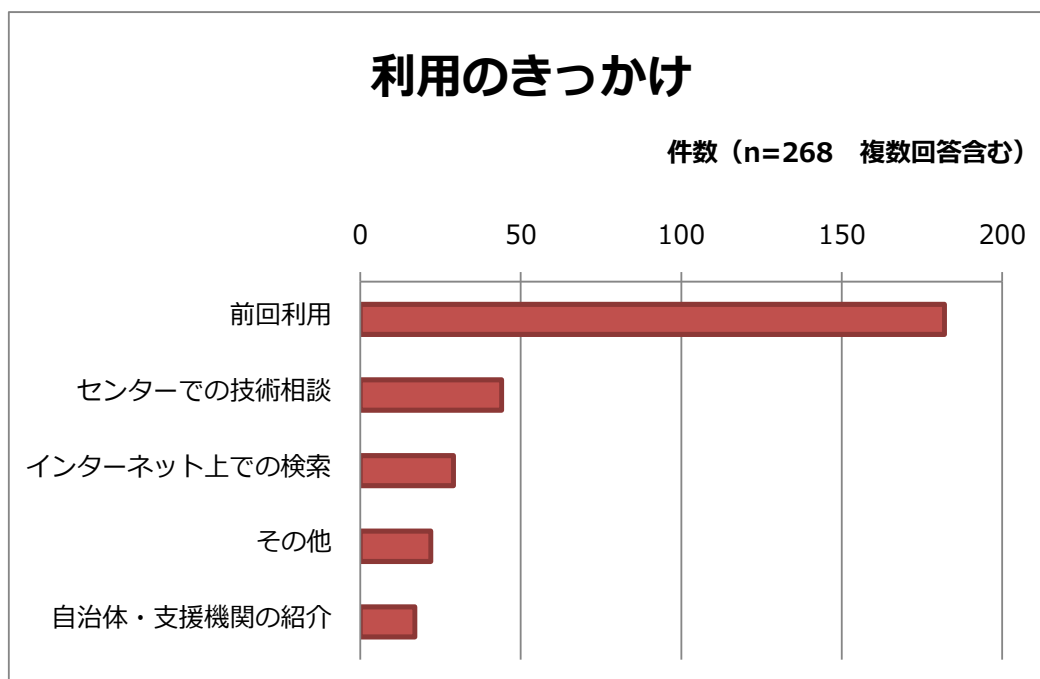
(2) 利用した支援メニュー

支援の中で最も実施件数が多い設備利用の回答が多い。



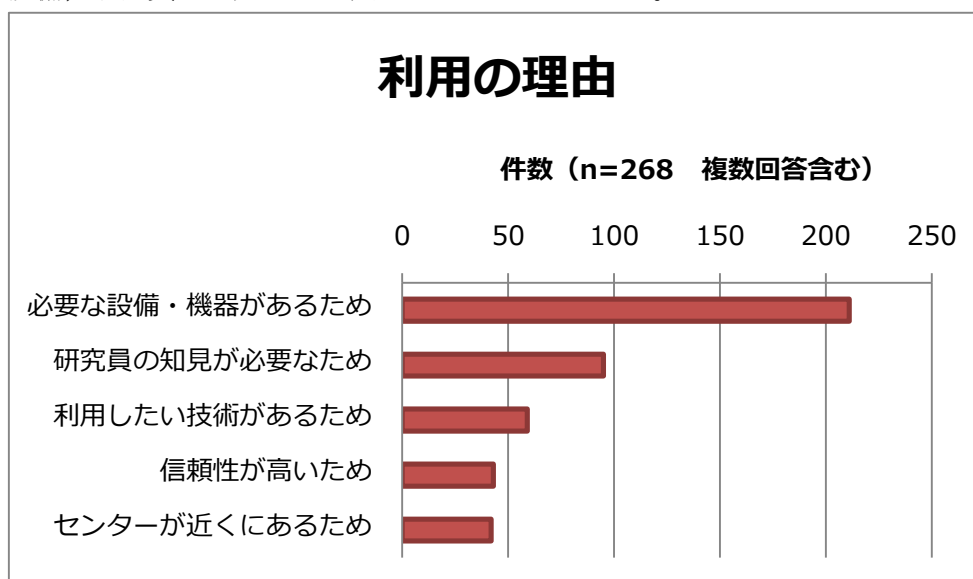
(3) 利用のきっかけ

前回利用したことによるリピートのほか、センターでの技術相談がきっかけとなっている。



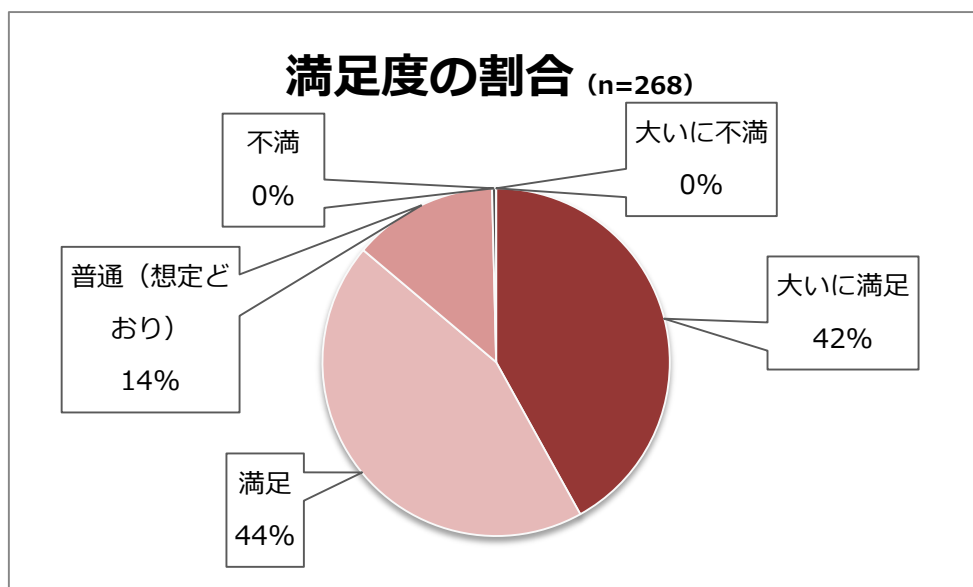
(4) 利用の理由

設備、研究員の知見が主な利用の理由となっている。



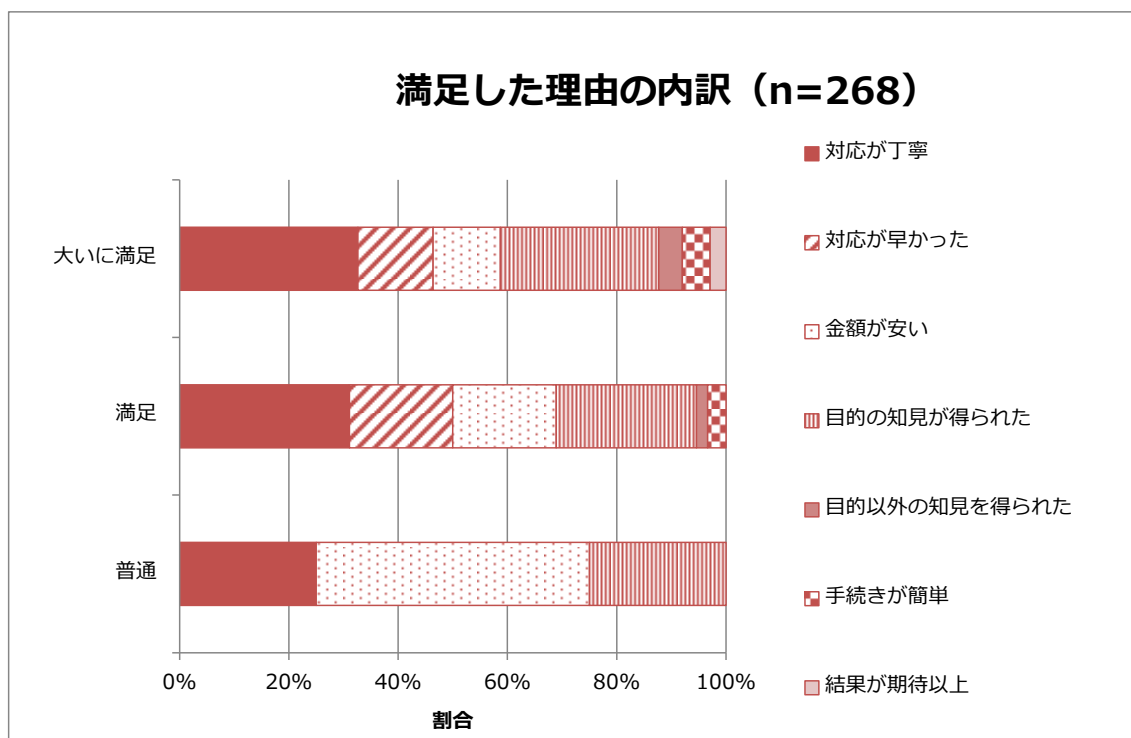
(5) 満足度

全体回答数の 86.1%が満足又は大変満足となっている。



(6) 満足した理由

「対応が丁寧だった」、「目的の知見が得られた」という割合が多くなっている。



(7) その他意見

※導入希望設備や技術，自由意見

○技術的な話ではありませんが，こちら側に対して，〇〇やってみませんか？などの提案（最新技術でできる面白そうなこと）をしていただけると嬉しいです。

→ありがとうございます。日々の様々な業務において，利用者の方と意見交換しながら真の技術的課題の把握し，最適な解決方法をご提案できるよう努めてまいります。

○振動試験機，蛍光 X 線分析装置等

→大変たくさんの機器整備のご要望をいただきました。利用者の方のご意見をもとに機器整備を計画的に行ってまいります。なお，公益財団法人 JKA の補助事業を活用して，蛍光 X 線分析装置は令和 3 年度に西部工業技術センターに整備し，振動試験機については令和 4 年度に東部工業技術センターに整備する予定です。是非ご利用ください。

○利用費用支払いのキャッシュレス化

○西部工業技術センターはまだ現金しか対応してもらえない。振込などにしてほしい。

以前、問い合わせフォームから聞いた事があるが、回答をもらえていないとの声があった。

→現在 pay-easy（ペイジー）による支払いが可能となるよう計画しています。今しばらくお待ちください。

○設備利用の待ち時間にオフィスワークできるスペースが欲しい

→利用の際，研究員にご相談ください。空きスペースがあれば，ご利用いただけます。

○各設備の予約状況がわかるものがあれば，非常に助かります。

○設備の利用状況、予約状況がリアルタイムに更新される WEB ページが欲しい。

→現在，利用頻度の高い機器等についてはインターネットで予約状況が確認できるように環境の整備を進めています。今しばらくお待ちください。

○大変素晴らしい施設なのに、一般的に広く知られていないと思います。家が近くにあるのですが、今まで何をやっている施設なのかを知らませんでした。施設の外側の塀に「何をやっている施設なのか」をアピールするような看板を設置して多くの人たちに存在感をアピールして欲しいと思いました。

→ありがとうございます。看板の設置は難しいですが，県民の皆様を知っていただけるよう，様々なチャンネルを利用して情報発信していきます。

3 参考資料（アンケート様式）

R4年度広島県立総合技術研究所 ご利用アンケート調査（R3年度利用分）

とりまとめ担当課 様用



共通アンケート

県のHP上で、便利に回答することができます（右リンク先）

Q1 貴社名（貴名）を記入してください（必須）

例）〇〇株式会社〇〇事業所

Q2 業種を選択してください。（1つ選択）

※日本標準産業分類の区分を表記しています。

- 農業 林業 漁業
- 鉱業、採石業、砂利採取業、 建設業 食品製造業
- 飲料・たばこ・飼料製造業 繊維工業 木材・木製品製造業（家具を除く）
- 家具・装備品製造業 パルプ・紙・紙加工品製造業、 印刷・同関連業
- 化学工業 石油製品・石炭製品製造業 プラスチック製品製造業（別掲を除く）
- ゴム製品製造業 なめし革・同製品・毛皮製造業 窯業・土石製品製造業
- 鉄鋼業 非鉄金属製造業 金属製品製造業
- はん用機械器具製造業 生産用機械器具製造業 業務用機械器具製造業
- 電子部品・デバイス・電子回路製造業 電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業
- 輸送用機械器具製造業 その他の製造業 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業 運輸業、郵便業 卸売業、小売業
- 金融業、保険業 不動産業、物品賃貸業 学術研究、専門・技術サービス業
- 宿泊業、飲食サービス業 生活関連サービス業、娯楽業 教育、学習支援業
- 医療、福祉 複合サービス事業 サービス業（他に分類されないもの）
- 公務（他に分類されるものを除く） 分類不能の産業

Q3 昨年度ご利用のセンターを選択してください。（複数選択可）

- 保健環境センター 食品工業技術センター 西部工業技術センター（生産技術アカデミー含まず）
- 西部工業技術センター生産技術アカデミー 東部工業技術センター 農業技術センター
- 畜産技術センター 水産海洋技術センター 林業技術センター 総合技術研究所企画部

Q4 昨年度、総研を利用して、全体の満足度はいかがですか。（1つ選択）

- 大いに満足 満足 普通（想定どおり）
- 不満 大いに不満

Q5 Q4で不満、大いに不満を選択した理由は何ですか、（自由記入）

Q6 昨年度、総研を利用したことによる貴社（貴方）の経済効果についてお答えください。

コスト削減としての経済効果額をお教えてください。（1つ選択）

例1） 装置使用や依頼試験により、自社で試験を実施する場合に比べて設備投資費や人件費を〇〇万円削減することが出来た。

例2） 民間の専門分析機関や研究機関へ対応相談や試験依頼をした場合と比べ、〇〇万円の経費削減につながった。

例3） 技術的な知見を習得することができ、自社の人材育成に関する経費を〇〇円圧縮できた。

10万円未満 10万円以上～50万円未満 50万円以上～100万円未満

100万円以上～300万円未満 300万円以上～500万円未満 500万円以上～1千万円未満

1千万円以上～3千万円未満 3千万円以上～5千万円未満 5千万円以上～1億円未満

1億円以上

Q7 Q6で1億円以上を選択した場合、およその金額を入力してください。（数値入力：単位 億円）

億円

Q8 利益や売上の増加について、経済効果額をお教えてください。（1つ選択）

例1） 品質の維持・向上のための課題解決により、売上高が〇〇万円向上した。

例2） 依頼試験や、委託研究により製品開発に貢献し、〇〇万円の売上高に貢献した。

10万円未満 10万円以上～50万円未満 50万円以上～100万円未満

100万円以上～300万円未満 300万円以上～500万円未満 500万円以上～1千万円未満

1千万円以上～3千万円未満 3千万円以上～5千万円未満 5千万円以上～1億円未満

1億円以上

Q9 Q8で1億円以上を選択した場合、およその金額を入力してください。（数値入力：単位 億円）

億円

Q10 その他、損失回避や宣伝効果、将来メリットなどの経済効果額をお教えてください。（1つ選択）

例1） 不具合などの原因究明に対応でき、将来的な損失を〇〇万円回避できた。

例2） 製品の評価や品質管理の結果、試験結果を宣伝できたため、〇〇万円の貢献があった。

例3） 研究開発・製品化・事業実施の判断に役立てることができ、研究開発費として〇〇万円の価値がある。

10万円未満 10万円以上～50万円未満 50万円以上～100万円未満

100万円以上～300万円未満 300万円以上～500万円未満 500万円以上～1千万円未満

1千万円以上～3千万円未満 3千万円以上～5千万円未満 5千万円以上～1億円未満

1億円以上

Q11 Q10で1億円以上を選択した場合、およその金額を入力してください。（数値入力：単位 億円）

億円

Q12 総研に対して、特に強化してほしい部分は何ですか。(2つ選択)

- 設備・機器の更新・新規導入 ホームページへの情報充実 知的財産（特許・育成者権等）の量と質の充実
 研究会・セミナーの充実 地域をリードできる先端技術への特化 幅広く対応できる技術知見の充実
 他機関への紹介・仲介機能 その他

Q13 総研の職員に対して、特に強化してほしい部分は何ですか。(2つ選択)

- 対応の丁寧さ 対応の早さ 対応の融通さ
 幅広い知見（技術の広さ） 技術力（技術の深さ） 他機関紹介などのコーディネート力
 技術の改善提案力 製品・事業全般の改善提案力 その他

Q14 総研へその他ご意見があればお教えてください。(自由記入)

※Q12, Q13 でその他を選択した場合や、対応してほしい点、改善してほしい点、よかった点など

Q15 回答者の所属、お名前を記入してください。

以上で共通アンケートは終了です。ありがとうございました。

以降は、設備利用や共同研究等のご利用に関する個別アンケートとなります。

お手数ですが、利用担当部署様へ引継ぎをお願いします。

個別アンケート



R4年度広島県立総合技術研究所 ご利用アンケート調査（R3年度利用分）

利用担当部署 様用



個別アンケート

県のHP上で、便利に回答することができます（右リンク先）

設備利用（センターの保有機器・設備）、依頼試験、ギカジ（技術的課題解決支援事業）、共同研究、受託研究の各支援メニューを昨年度ご利用いただいた場合は、ご利用のセンター・利用メニューごとに入力してください。（FAXの場合、お手数ですが、ご利用センター・利用メニューごとにコピーしてお使いください）

なお、メニューで複数回ご利用の場合は、実施規模や重要性が最も大きいものを代表してお答えください。

Q1 貴社名（貴名）を入力してください。（必須）

例）〇〇株式会社〇〇事業所

Q2 業種を選択してください。（1つ選択）

※日本標準産業分類の区分を表記しています。

- 農業 林業 漁業
- 鉱業、採石業、砂利採取業、 建設業 食品品製造業
- 飲料・たばこ・飼料製造業 繊維工業 木材・木製品製造業（家具を除く）
- 家具・装備品製造業 パルプ・紙・紙加工品製造業、 印刷・同関連業
- 化学工業 石油製品・石炭製品製造業 プラスチック製品製造業（別掲を除く）
- ゴム製品製造業 なめし革・同製品・毛皮製造業 窯業・土石製品製造業
- 鉄鋼業 非鉄金属製造業 金属製品製造業
- はん用機械器具製造業 生産用機械器具製造業 業務用機械器具製造業
- 電子部品・デバイス・電子回路製造業 電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業
- 輸送用機械器具製造業 その他の製造業 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業 運輸業、郵便業 卸売業、小売業
- 金融業、保険業 不動産業、物品賃貸業 学術研究、専門・技術サービス業
- 宿泊業、飲食サービス業 生活関連サービス業、娯楽業 教育、学習支援業
- 医療、福祉 複合サービス事業 サービス業（他に分類されないもの）
- 公務（他に分類されるものを除く） 分類不能の産業

Q3 昨年度ご利用のセンターを選択してください。（1つ選択）

- 保健環境センター 食品工業技術センター 西部工業技術センター（生産技術アカデミー含まず）
- 西部工業技術センター生産技術アカデミー 東部工業技術センター 農業技術センター
- 畜産技術センター 水産海洋技術センター 林業技術センター

Q4 昨年度ご利用の支援メニューを入力してください。（1つ選択）

- 設備利用（センターの保有機器・設備）、 依頼試験、 ギカジ（技術的課題解決支援事業）、
- 共同研究、 受託研究、 研究員受入

Q5 ご利用のきっかけは何ですか。(複数選択可)

- 前回利用 インターネット上での検索 センターでの技術相談
自治体・支援機関の紹介 地域企業等からの口コミ・紹介 その他

Q6 ご利用の理由は何ですか。(複数選択可)

- 必要な設備・機器があるため 利用したい技術があるため 研究員の知見が必要なため、
センターが近くにあるため 信頼性が高いため その他

Q7 センターの支援メニューをご利用の結果、満足度はいかがですか。(1つ選択)

- 大いに満足 満足 普通(想定どおり)
不満 大いに不満

Q8 Q7で満足(不満足)とした理由をお教えてください。(2つ選択)

- 対応が丁寧(不十分) 対応が早かった(遅かった) 金額が安い(高い)
目的の知見が得られた(得られなかった) 目的以外の知見を得た(得られなかった)
手続きが簡単(煩雑) 結果が期待以上(期待未満)

Q9 今後のセンターのご利用に当たり、強化してほしい技術分野があればお教えてください。(自由記入)

例) ○○○技術

Q10 センターの保有する設備・機器で、更新や新設を希望するものがあればお教えてください。(自由記入)

例) 機器の名称や機能など

Q11 センターへ、その他ご意見があればお教えてください。(自由記入)

※対応してほしい点、改善してほしい点、よかった点など

Q12 回答者の所属、お名前を記入してください。

以上で個別アンケートは終了です。ありがとうございました。
共通アンケートへの回答がまだの場合は、
お手数ですが、とりまとめ担当課様へ引継ぎをお願いします。

共通アンケート

